

和良の郷だより

シーズン到来 鮎友釣りの解禁
— 美味しい鮎を育てる和良川 —



鮎釣りファンが待ちわびた特別解禁日：和良川の夏が始まる
和良病院・和良振興事務所周辺には色とりどりの竿が並んだ

天候不順が続くこの頃ですが、この号が発行される頃には無事に和良川の「鮎友釣り特別解禁」が行われた事だと思えます。はたして釣果はいかがでしたでしょうか？きつと多くの町外の方が和良川へとお越しになり、賑やかだった事と思えます。今年の琵琶湖産の稚魚はとも元気な姿を見せており、出荷先の方も「今年はとて面白いですよ」と自信を持って送り出してくれました。解禁前に和良川をのぞくと、順調に大きく育っている姿も見ることが出来ました。

和良川の友釣りが解禁になると、同時に「和良鮎を守る会」では、鮎の集荷もはじまります。こちらでは、竿釣りされた生きたままの鮎を重さで分けて買い取りを行っています。漁協関係者のみならず、町内の方や町外の方、誰でもご利用いただく事が出来ます。買取所は午後4時頃から営業しており、その場で現金でお支払いしており、数量問わず一匹からでも出荷可能です。ただし、和良川で釣れた鮎のみです。その他詳しい内容は和良鮎を守る会にお気軽にお尋ねください。

若鮎号
6月1日号
和良おこし
協議会発行



そうして集められた鮎は全国の「和良鮎」を求める飲食店へと出荷されます。



状態やサイズを見極める目利きの技が冴える＝「和良鮎を守る会」集荷所

高知県で開催される「清流めぐり利き鮎会」で3度グランプリを取った美味しい鮎と言う事で、徐々に知名度も上がってきました。年々、和良鮎の人気は高まっており、その香りや味に魅了された料理人さんや一般の方からのご指名も増えております。

和良の自然や川、暮らしと共に流れる和良川を愛する地域の皆さんの想いや取り組みが、このような形になって評価されているのだと思います。

全国的に年々釣り人口も減って行く中、町外から和良川へ訪れる方は増えてきていますが、地域の人や子ども達にも、和良川での楽しい遊びや思い出をたくさん繋いで行っていただきたいと思えます。



7月には「和良川漁業協同組合」協力の元「初心者向け鮎釣り教室」も開催される

いよいよ6月9日（土曜日）から和良川では「鮎友釣り一般解禁」となります。部屋や倉庫の隅でほこりをかぶったままの竿はありませんか？お孫さんやお子さんを誘って、和良川へどうぞお出かけください。

「ほたるめぐり」バスもスタート

— 体験型ツアーリズム虫編 —

ようこそ虫の里へ「ほたるめぐり」と題して6月9日（土）から7月1日（日）まで約1か月に渡るロングスパンでゲンジボタルの乱舞を楽しんでいただける体験型ツアーリズムが幕を開けます。

今年も、和良町の各種団体をはじめとする、町内外の有志のボランティアスタッフの方々による案内所や駐車場係、本部係として運営へのご協力をいただいで開催出来ることを大変嬉しく思っております。皆様のご協力に感謝いたします。

「ほたるめぐり」期間中の土日には、道の駅和良と虫の生息地とを結ぶ無料シャトルバスが走る他、「和良鮎を守る会」によるほたる見学会も開催されますので、地域の皆様もぜひお出かけください。

また中には、和良町内では、和良鮎を見に行きたいのだけれど、移動の手段がないなどの理由で、見に行けない方もあるかと思えます。もしも町内の各集落や自治会で、そういったお声がありましたら、和良おこし協議会にご相談ください。

やはり、地域のたからである「和良鮎」を皆さんに一度はゆつくり見ていただきたいですし、ご高齢の方や、子どもたちにもぜひ自然の織り成す美しさを体験していただきたいと思えます。長い距離を歩いて移動する事が困難な方の為に、現地案内所には車いすのご用意もしております。

そういったご相談なども、ぜひお聞かせください。



ボランティアスタッフによる運営



混雑する土日は無料シャトルバスあり

【虫観察で気を付けてほしいこと】

- 虫の発生地には進入しないようにしてください。
- 虫観察地にはゴミを捨てたゴミ袋を必ず持ち帰ってください。
- 虫を採取したら傷つけたらお気を付けてください。
- 大きな声や大きな音を立てたりしないでください。
- カメフラッシュや懐中電灯で虫を照らすしないでください。
- 観察地の中や入り口の使用はしないでください（あらかじめお出かけの前や駐車場などから使用してください）。
- 路上駐車や交通の障害にならないようにお願いします。
- 近隣の住民や観察者の方々の迷惑にならないようにお願いします。

【シャトルバス運行日】

日時：6月 9日（土曜日）・10日（日曜日）
道の駅和良一錦帯橋

9月16日（土曜日）・17日（日曜日）
道の駅和良一錦帯橋

9月23日（土曜日）・24日（日曜日）
道の駅和良一錦帯橋一田平橋

【始発】19：30～【終発（観察地）】22：00

※シャトルバスは道の駅和良と観察地を随時巡回します

【和良町をのびる会】

日時：6月15日（金曜日）・22日（金曜日）
料金：5,000円から（食事代別）

※道の勉強会に和良町のお食事が付いた学習会となります
※虫観察地には「和良町をのびる会」が同行し案内します

問合せ・申し込み先：和良おこし協議会
☎0575（77）2277

「わらおこし」施設の紹介

— 施設貸出しのご利用に關して —

和良おこし協議会の事務所でもある当施設「わらおこし」は、人々の集いの場として様々な団体や個人の皆様への貸出しを行っているのをご存知でしょうか。薪ストーブが設置された1階部分は、これまでも「同窓会」や「会議」「懇親会」「各種教室」などにご利用いただいております。昨年度の古民家再生塾でイベント参加者の皆さんと共に改修した2階、生まれ変わったキッチンなどの貸出しも可能となりましたのでご紹介いたします。

天然素材の漆喰塗りで仕上げた2階は、床にカラフルなカーペットタイルを敷き詰めた事で温かみのある内装となっております。天井の低さも良い具合に相まって、まるで秘密基地のような雰囲気も味わえます。また、キッチンは保健所の衛生基準もクリアした業務用の厨房となっております。自然光がたっぷり入り、作業スペースも広く「料理教室」などにも安心して利用していただけます。シャワールームは、天然木を基調にし、ナチュラルでリラククスしていただける空間になるように少しだけ手を加えました。

各種イベントや会議など使い方はいろいろ。楽しい地域づくりの拠点としてどうぞお気軽にご利用下さい。

問合せ・申し込み先：和良おこし協議会
和良町下洞554 ☎0575（77）2277



カラフルなカーペットタイルが特徴の2階



天然木でリラックス感漂うシャワールーム



自然光がたっぷり降り注ぐ衛生的なキッチン



業務用のステンレス作業台も導入し使い勝手抜群

「わらおこし」使用時間と施設使用料金
貸出しスペース：1階・2階

（キッチン・バスルームは付帯設備）

使用料金：午前・午後・夜間の3区分に分け
それぞれ4時間まで使用可

付帯設備使用料金：キッチン 1,000円
シャワールーム 1,000円

※施設を使用されたい方は事前にご予約下さい（申し込み順）
※キッチンを長時間使用する際は使用料があがる可能性があります
※施設の見学、ご相談も預かりますので、お気軽にご連絡下さい

和良町の人口 平成30年5月1日現在

